

藤田医科大学岡崎医療センター

病院長名 鈴木 克侍

所在地 〒444-0827
愛知県岡崎市針崎町字五反田1番地

交通案内

- JR名古屋駅より(30分)岡崎駅下車、名鉄バス(7分)
「藤田医大岡崎医療センター」下車
- 名鉄線名古屋駅より(30分)東岡崎駅下車、名鉄バス(20分)
「JR岡崎駅(東口)」下車名鉄バス乗り換え「JR岡崎駅(西口)」
乗車(7分)「藤田医大岡崎医療センター」下車

病院の特徴

愛知県東部三河地区の急性期医療不足から誘致され2020年に開院した同地区初の大学急性期病院です。開院直前に未だ実態が良く把握されていなかった新型コロナウイルス感染者128人を横浜のクルーズ船から受け入れ、的確な感染対策と病態管理・ケアで感染を広げることなく国内外に帰宅させ、この際の知見を超一流英文医学誌New England Journal of Medicineに報告することで世界に発信しました。約120名の其々専門に秀でた医師達が総合医局を中心として互いに信頼・協働しながら地域急性期医療に取り組んでいます。ICU/HCU/手術室と一体運用の24時間対応ERでは2021年度6,234台の救急車を受入れ、手術室では2台の手術支援ロボット(ダビンチと国産初ロボット[hinotori™])が稼働して多くの進行癌患者さんに低侵襲手術を提供し、急性期症例は増加し続けています。脳/心/腹部血管などIVRハイブリット手術室、PET-CT、放射線治療装置を始めとした先端医療機器もフル稼働し、救急・手術・がん治療を支えています。大学内他病院での研修で、様々な医療の形を経験することもできます。地域に頼られ誇られる、人の集まる病院を一緒に創っていきましょう。

研修の特徴

藤田学園建学の精神「独創一理」に基づいた良い臨床医(病者に共感する心を持ち、ほかの医療者と協調して最良の医療を行い、かつ後継者の育成に積極的な医師)を育てることを目的としています。地域医療の拠点病院として救急医療と癌治療を行っています。比較的コンパクトな病院であり、診療科間の垣根も低いのも研修にプラスに働くことと思います。救急では1次から2次の救急医療を外来から入院まで、癌診療は診断から治療を包括的に学びかつ研修することが出来ます。救急と癌治療を顔の見える環境で貴重な医師の一員として学べるのが最大の特徴です。



【ER】



【手術支援ロボット ダビンチ】



メッセージ

指導医 (内分泌代謝糖尿病内科 准教授 牧野 真樹)

当院は、救急医療と高度医療を二本柱として2020年4月に開院しました。その理念はジェネラリティーとスペシャリティーの追及にほかならないと思います。当院は藤田医科大学の第4病院として、救急総合内科、血液・腫瘍内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、脳神経内科、リウマチ・膠原病内科の経験豊富な指導医とともに、豊田地域医療センター総合診療科との緊密な連携のもと、総合診療科の多数の医師が在籍し、スペシャリストとしてもジェネラリストとしても多くのことを学ぶことができる研修医にとっては非常に魅力的な環境となっています。その一つとして、毎朝行われているERカンファレンスがあげられます。内科各科が参加しての入院症例の検討は、非常に示唆に富み、実際に自分が経験していない症例でも学びを深めることができます。まだ若い当院の未来を創っていくのは若い皆さんの力だと思えます。まずは一度見学に来てみてください。一緒に研修ができる日を楽しみにしています。



指導医 (呼吸器外科 准教授 柄井 祥子)

当院は2020年4月に開院した地域に寄り添う先進医療を提供する病院です。また、地域医療機関と連携した高度急性期医療を行っており、藤田の得意とする低侵襲治療を軸とした質の高い急性期医療を行っています。初期研修医が研修病院を選ぶにあたり重要なことは、各領域に専門医が在籍しているということです。当院は専門医による適切な救急処置とその後の入院加療について学べ、退院後の経過は地域医療機関との連携により情報共有することができます。外科領域では、ロボット支援手術と低侵襲手術を得意としており、各領域において専門外科医による先進医療を学ぶことができます。ロボット支援手術は、近年保険収載されたダビンチ支援手術を積極的に取り入れ、日本発の[hinotori™]によるロボット支援手術も導入しております。低侵襲手術では、可能な限り患者さんの負担の少ない治療を目指し、病気の進み具合に合わせた最適な手術方法を選択しております。当院の目指す医療に共感し、私たちと共に一緒に盛り上げてくれる研修医の方をお待ちしております。



募集要項

採用実績	2023年度採用開始
給与/月額	1年次 300,000円 ・ 2年次 300,000円 (※手当含まず)
当直回数/月	4~5回
当直料/回	15,000円
その他	カフェテリアプラン (選択型福利厚生制度) 55,000円/年 (2022年度実績) 月収約484,000円 (1年次・2年次共通) ※研修医当直手当4回/月を含んだ場合
応募連絡先	担当者 事務部 人事課 鈴木
	電話番号 0564-64-8108
	Eメール kenshu-4@fujita-hu.ac.jp